

田中格先生について

神田（堀内）愛子（10組）

私はこの会で大変に楽しい時間を過ごさせて頂きました。何かモヤモヤを一気に蹴飛ばしたような時間でした。コロナ以来、全国各地から集まった皆様と大広間でマスクを外して長時間飲食をしたのも久しぶりです。

さて、私事はさておいて、私は唯一人参加された担任の先生の事を書くようにと言われましたので、10組田中格先生について書きます。

田中先生 参加して下さり本当にありがとうございました。

3年程前の先生からの年賀状に「体の調子が悪く不本意な生活を送っている（パソコンで）・・皆によろしく（ここは手書き）」とありビックリ。近隣の2、3の友だちに連絡してみましたが「大丈夫だよ・・」の返事。

今回の同期会に田中先生が出席して下さるとの知らせに、またビックリ。「大丈夫かな。車椅子で来るのか。当日はホテルの玄関まで迎えに出なければ・・・」と準備はしていたものの、受付係で来場者への対応にアタフタしているうちに「格さん、来たゾ！」の声。見るともう、5メートルぐらい先まで来ているではないですか。それもスタスタと。「お元気だ！」何とも嬉しいやら・・・。今回参加して良かった。皆に囲まれている先生の姿を遠くから見てほっとしました。

田中先生のお陰で10組は8人の参加。これまでで一番多かったのでは？

柳沢君、宮澤君、神宮君、堀内君、山極君、中野（水野）さん、木村（古市）さんそれに私。打ち合わせの段階で、司会者役が、「田中先生の名前は何て読めばいい？ カクじゃダメだよなあ」「トオルだよ」・・・。

★先生のお名前については思い出があります。この学年には田中姓の先生が二人いてよく聞かれました。「担任は誰？」「田中先生」「キクか？カクか？」「カクです」こんな会話が何度あった事か。

★もう一つの思い出。三学年の12月か1月頃、ある月曜日のホームルームに現れた先生の顔は目の回りだけが白く、あとは真っ黒。みんなニヤニヤしつつも心の中はブーブーだったと思います。先生はスキーが趣味で顔が真っ黒になる程楽しんだのです。勿論われわれは「滑る」言葉さえ御法度の受験生。スキーなんてとんでもない。その時先生は皆の雰囲気を感じ取ったのか「うおっほん」とか何とか咳払いをして誤魔化したように記憶しています。

★もう一つ思い出。入学してすぐ位に先生に初めての赤ちゃんが誕生しました。「お祝

いに行こう」と女子 5 人は音の鳴る大きなセルロイドの人形を買って先生のお宅を訪問する事に。「ここだよね」「どっから入るのかな」なんてウロウロしているうちに人形が「カラン、コロン」と大きな音を出してしまい「バアーッ」と先生の顔が窓に。「キヤアッハハハハ」と、大笑い。女子高生でしたねー・・・。

懐かしい、なつかしい、思い出です。



登壇した 10 組、左から筆者（神田）、中野、堀内、柳沢、神宮、宮澤、山極、木村

（2025 年 7 月 28 日 記）

以上